

特定非営利活動法人あおぞらビレッジ 設立趣旨書

1 趣旨

伊豆は豊かな自然に囲まれ、子どもたちの豊かな心を育むために、恵まれた環境である。また、このような環境を大切に感じている大人たちも数多くいる。豊かな自然や人の温かさに惹かれ、近年では移住者も増えつつある。

しかし、恵まれた環境に住んでいるにも関わらず、子どもたちは自然の中で遊ぶ機会も少なくなってきた。また、地域の現状に目を向けると人口減少や少子化の課題も顕著であり、これまで地域の中で行われてきた様々な活動も縮小や中止を余儀なくされている。

このような現状から、これまで、本団体では地域の子どもたちや保護者を中心に、自然に触れ合う体験活動や環境のことを考えたワークショップなどを企画し活動してきた。そして、今後も子どもたちや保護者が中心となり、地域の良さを生かした活動を進めたり、地域に住む大人やお年寄り、地域で働く人々、伊豆の自然を愛する子どもたちや大人が積極的に関わり合い、つながり合う場を作っていったりすることにより、地域が生き生きと輝き、魅力あふれるコミュニティを創れるだろう。また、地域資源を生かしつつ、地球や自然のことを考えた学びの場を設定したり、ボランティア活動を進めたりし、地球を視野に入れ、環境を考えた取り組みも積極的に行っていきたいと考えている。

これまでの活動をさらに充実させていくには、多くの仲間たちを集め広くオープンな活動にしていくことが必要不可欠である。また、伊豆は都市部から観光で訪れる人が多く、都市部の子どもや大人も取り込むことも地域活性化にとって重要な視点であると考えている。そのためには、この活動主体である任意団体に、社会に認められた非営利活動を行う法人格を与えることで、私たちの活動がより多くの地域、そして、より多くの人々に受け入れられるものと考えに至った。よってここに特定非営利活動法人を設立し広く展開していこうとするものである。

法人化されることにより、上記のような活動が充実、発展し、人やもの、自然がつながり合い、未来を生きる子どもたちの成長や、地域の活性化につながることを願っている。また、世界の様々な問題にも目を向け、子どもたちを中心にした社会貢献活動を進められると考えている。

2 申請に至るまでの経過

令和3年 4月任意団体「アースキッズ kawazu」設立

令和3年 11月特定非営利活動法人化のための勉強会を開催

令和3年 12月発起人会開催

令和4年 1月団体名を「あおぞらビレッジ」に変更

令和4年 1月設立総会開催

令和4年1月14日

特定非営利活動法人あおぞらビレッジ
設立代表者 氏名 但馬 靖彦